広報 ながと

市民憲章

★ 青い海　みどりと太陽につつまれた
　美しいまちをつくりましょう
★ 子どもの夢をそだて　みんなのための
　しあわせなまちをつくりましょう
★ スポーツに親しみ　文化をたかめ
　健康なまちをつくりましょう
★ たがいに親切で　きまりを守る
　明るいまちをつくりましょう
★ たのしく働き　くらしの豊かな
　伸びゆくまちをつくりましょう

編集・発行　長門市役所企画課　電話　長門 (08372) ②—2111 (代表)

昭和59年　第551号

11/15

毎月1・15日発行

市の人口（11月1日現在）

面　積	152.28㎢	
人　口	27,867人	(＋34人)
男	13,161人	(＋12人)
女	14,706人	(＋22人)
世帯数	8,513	

（　）は前月比

おごそかに 稚児社参

11月3日・4日、飯山八幡宮御鎮座 1,175年大祭の奉祝行事のひとつとして、稚児社参が、おごそかにとり行われました。

3日の日は、東深川・仙崎地区、4日は、西深川・深川湯本地区に分けて行われ、赤崎山スポーツ遊園地に集まったたくさんの稚児たちは、きらびやかな衣装を身にまとい、スポーツ遊園地から飯山八幡宮まで、お父さんやお母さんに手を取ってもらいながら歩きました。

稚児たちのなかには、日中の暖かさで、少し参ったのか地面に座りこむ子も見られましたが、今日一日の出来事は、貴重な写真としておさめられ、子供たちの一生の記念となったことでしょう。

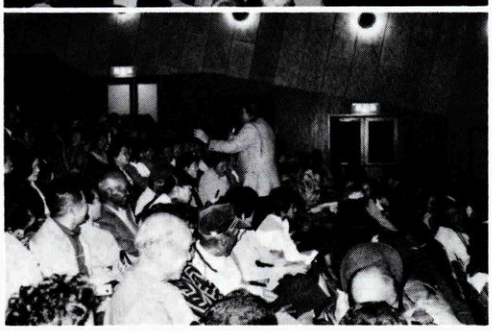
ユーモアあふれる講演に会場は笑いのうず

市制施行30周年記念行事 長門 勇さんの「チャンスを活かせ」

十月十七日、市制施行三十周年記念行事のひとつとして、文化講演会が、俳優の長門勇さんを招いて、中央公民館大講堂で開催されました。

会場には、映画やテレビで人気のある有名人の講演を聴こうと、たくさんの人が集まり、満席になりました。

演題は「チャンスを活かせ」で、「常日ごろから努力しなければチャンスは生まれない。」「努力をしていればチャンスも必然的に生まれ、その時、今まで努力してたくわえた力が活かされる。」など、俳優に至るまでの体験を、ユーモアあふれる話し振りで語り、会場を埋めた聴衆から笑いのうずが巻き起こり、大変なごやかな講演風景でした。



児童の選挙啓発の習字とポスターを展示!!

山口県と長門市の選挙管理委員会が、共催して募集しております選挙啓発の習字とポスターに、仙崎小学校と向陽小学校の児童のみなさんから応募がありました。11月末日まで市役所玄関ホールに展示しています。市役所においでの際には、ぜひご覧ください。

なお、優秀な作品は県の二次審査へ提出中です。

選挙管理委員会では、今後とも市内の各小学校からの応募を期待しております。

「やる気を育てる学校教育」をめざして

長門市学校教育研究大会

二十一世紀に生きる望ましい児童・生徒の育成はどうあるべきかを志向して、去る十月十九日、深川中学校を会場として、市内全教職員二百三十名が一堂に集まり、熱心な研究協議が行われました。

福田市長、阿波教育長の挨拶では、共にハードな物質文明の中で人間性豊かな人と人との触れ合いを大切にすることが、極めて大切であると強調されました。

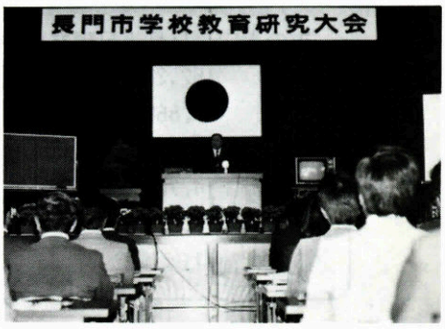
向陽小、藤本サツエ教諭は、福祉教育実践発表の中で、みがき合い、支え合う学級づくりについて、実情と成果の発表があり、強い感銘と賛同を呼びました。

九大教育学博士村山正治助教授は、児童・生徒指導の極めて斬新な動向として、「悩みごとの整理箱」を用いたカウンセリングについての具体的な実践方法の講演は、私達に児童・生徒の一人ひとりの接し方と指導のあり方に大切な示唆を与えてくれる内容であり、好評を得ました。

午後は、十三の分科会にわかれ平素の研究の交流や悩みを話し合うなど、熱心な討議がかわされました。

会場には、児童・生徒や各先生方の平素の労作物が展示され、また、通中学校の生徒が、平素から一人一鉢として、熱心に育てたみごとな菊の花が飾られ、全体に色どりをそえるなど、一段とうるおいのあるすばらしい雰囲気にしてくれました。

この研究大会の成果は、各学校での教育のあり方に反省と前進を求める上で、重要な発表の場となっています。



市政に対する市民のみなさんのご意見、ご質問、ご提言や生活信条、身辺で起きたできごと、趣味の話、グループ紹介、めずらしい資料や話などありましたらおしらせいただくよう、市広報を通じてお願いしましたところ、今回、下記のようなご投稿をいただきましたのでご紹介いたします。

みなさんの声

市民のひろば

投稿歓迎

高山頂上に残る監視哨

投稿者　東深川下郷　藤本甚太郎さん

高山は、青海島北西部にある島内最高の山で、眼下には美しい海岸線が連なる紺碧の日本海、白波の見える静ケ浦、遠くには深川湾、花尾山、まさに長門市一の素晴らしい展望ができます。

頂上には、今から四十年前の戦争末期に改築された監視哨があとが、むなしく風雪に耐えています。

私は、持参した酒をお供えし、長く平和が続きますよう山の神に祈りつつ、別れを告げました。

＝長門市視覚障害者福祉協会＝ 35周年記念研修会

十月二十八日(日)、長門市中央公民館において、長門市視覚障害者福祉協会設立三十五周年を記念し、式典及び研修会が開催されました。

午前十一時、大田一雄会長が「会員相互の団結をもって今後も活動していきたい」と協力を求め、三十五周年を祝った後、山口県盲人福祉協会長舛尾政美さんが、「県盲人協会三十五年の歩み」と題し記念講演されました。

参加者（市内視覚障害者及び付添者・ボランティア計二十五名）は、県協会設立の歴史、現状、今後の課題、盲老人ホームの設立等について熱心に耳を傾けていました。

昼食をはさみ互いの親睦を深め団結をより強化し、会運営にあたることを確認し合い散会しました。

土地取引には届出が必要です

一定の面積以上の土地取引を行う場合は、国土利用計画法により、あらかじめ県知事に届出をしなければなりません。

長門市では、5,000㎡以上のまとまった土地の売買、交換、代物弁償などは届出が必要です。

届出をしなければ、法律で罰せられたり、税法上の特典が受けられなくなることがあります。

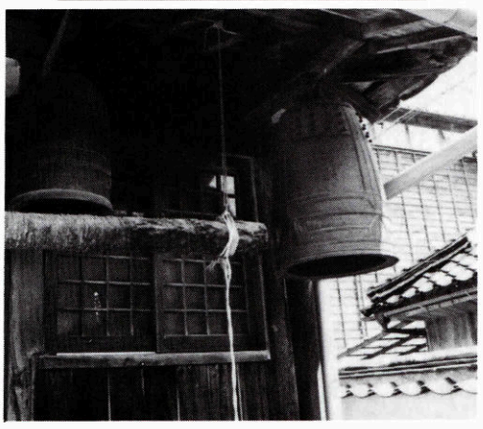
届出は市が窓口になっています。詳しいことは、市役所企画課へおたずねください。

☎2－2111　内線268

あなたも一度訪れては…

郷土の名所⑫

清月寺の梵鐘



（右側が、記事の梵鐘です。）

清月寺は、仙崎白潟にある浄土宗の寺院で、天明のころ（一七八一～一七八八年）創建されたものです。

この寺の梵鐘（半鐘）は鎌倉時代（正応二年・一二八九年）の作で、高さ七九cm、口径四六cm、厚さ四・五cmです。

なお、この鐘は大和国（奈良県）称林寺にあったものですが、転々と移動し、明治三十年にこの清月寺にもたらされたものです。

ちなみに、全国に現存する慶長以前の銘のある鐘は四四七例あり、その内この鐘は古さで八十位、山口県では四位といわれています。

なお、昭和五十八年六月に市の指定文化財になりました。

人権コーナー

相手にも私と同じ人権 ふるさとの平和を願って

人権擁護委員 杉山茂さん

私たちの日々のくらしを考えてみますと、お隣同志先祖代々現在も、お互いに助け合い、仲良くおつき合いし、子ども同志も誘い合って学校へ、又遊びにも、家族揃って、なごやかに町内の行事、地区の行事に参加し、地域づくり、明るいふるさとづくりに尽しておられる姿は、お隣同志お互いの人権を認め合い、大切にしているからだと思います。

特に、人権が問題になる場面というのは、Aという人の人権と、Bという人の人権とがぶつかり合うような場合が多いのです。そしてAの人権を伸ばせばBの人権が侵害される。例えば隣同志の関係の場合、身近な例をあげますと、宅地等土地の境界、騒音、金銭の貸借、悪口雑言、立木の侵入、小路通路、雨水排水溝等色々あります。

又、家族の中の場合でもやはり相手の人権を尊重するという心構えがなければ、お互いの人権の保持ということは難しくなり、仲たがいの原因となりましょう。

自分の人権だけを伸ばせば良いというわけではなくて、他人の人権を尊重するということが、やはり一つの人権意識であって他人の人権を尊重しないところで、自分の人権を伸ばすということもできないのではないでしょうか。ここに『人権の共存』という意識をよく、自分自身の感覚として受けとめることが大切と思います。

本年四月一日より山口地方法務局管内で、『人権モデル地区』として、人権擁護、人権啓発の意識を高めるために、長門市、玖珂郡由宇町の二ケ市町が指定されました。

長門市でもこの対策の一つとして市内各所に立看板が立ててあります。御存知でしょうか。一つでも標語を覚えておられるでしょうか？

- あなたも、私も守ろう人権
- 人権はみんなが持つもの守るもの
- 相手の立場を考え、豊かな人間関係を
- 人権の共存

毎月第三水曜日、午前十時～午後三時まで中央公民館で、萩支局の職員及び市内の委員と相談に応じております。相談は無料で秘密は守られます。気軽にご相談下さい。

◎市内各地区毎に、人権に関する講演会を開催しております。

◎市内小中学生より人権に関する作文、ポスター、標語等を募集して長門プラザにおいて一般に公開する予定です。

市民の皆様一人一人、お互いの人権を大切に、人権が守られるということは、結局、社会の平和、あるいは世界の平和につながることと思われます。

家庭内の人権、隣同志の人権お互いの人権を大切に守られるところに家庭、隣、地域社会における本当の平和が生れると存じます。

かぜのはなし

保健婦だより

わたしたちが、かぜをひいたという時は、鼻づまり・くしゃみ・のどの痛み・熱っぽい・頭痛・声がかれる・食欲不振などの症状がでた時です。かぜの原因としては、ウイルスによるものがほとんどで、それも空気中にあるたくさんのウイルスの感染によっておこります。軽い鼻かぜ（普通感冒）のようなものから、インフルエンザのように重いものまであります。また、「かぜは万病の素」ともいうように、からだの抵抗力が弱っている時には、中耳炎、気管支炎、扁桃腺炎などをおこし、重い病気に進むこともあります。ですから、たかがかぜぐらいとあなどってはいけません。まず栄養をとり、暖かくして早寝することが大切です。ふつうかぜは二～三日で治ります。もしそれでもはっきりしなければ、医師の診察を受けることです。素人療法を長く続けているとこじらせるので、注意しましょう。

かぜをひくひかないは、結局のところ、その人のからだにある抵抗力と、外部から入ってくるウイルスとの闘い、ということになります。そのためにも、ふだんからバランスのとれた栄養をたっぷりとり、十分な運動と休養をとった健康なからだをつくることが大切です。そのことがかぜから身を守り、かかっても軽くてすみます。

さて終りに、インフルエンザについて考えてみましょう。インフルエンザは、流行性感冒ともいわれるように、強い伝染力をもっています。もちろんインフルエンザウイルスが原因で、高熱が数日続いたり、関節痛や腰痛、頭痛がともなうなど、かぜの中ではもっとも症状が激しく、抵抗力の弱い幼児にとっては、命をおびやかす危険なかぜといえます。また伝染力が強いために学校や保育園では、学級閉鎖や休校がふえ社会に大きな影響を与えます。悪性のインフルエンザから身を守るためには、現在のところ、予防接種がいちばん効果があります。市では、集団生活をしている3才以上の幼児から高校生までを対象に、予防接種を実施しています。ひとりでも多くの人が受けるようにしましょう。

第26回 市民短縮マラソン

参加選手募集

マラソンシーズンの幕明け!!
冬期の体力つくりに多数の参加を

◇日時　12月2日(日)
- 受　付　9時から
- スタート　10時から

◇コース　小河内公園グランド～国道316号～殿台折返し

◇種目

(男子の部)
- 中学生の部……6km
- 高校生の部……10km

(一般の部)
- 29才以下……10km
- 30才代……6km
- 40才・50才代……4km

(女子の部)
- 中・高校生の部……4km
- 一般の部……4km

◇申し込み先

11月21日から28日までに市教育委員会社会体育係へ申し込んでください。

☎2－2111　内線259・265

大切な資源 古紙

① 森林は紙の〝ふるさと〟だ!!

昭和五十八年の日本の紙生産量は一、八四四万トンで世界の約十%を占めています。その前年でも一、七四五万トンで、一人当たりの消費量は一四六kgと世界第九位です。

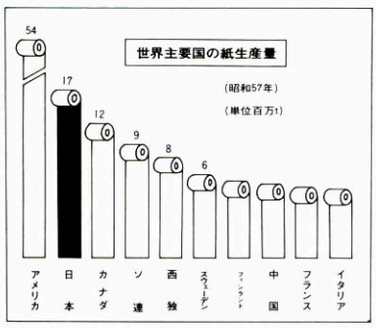
ところで、この紙の主な原料は木材です。直径一四cm、高さ八mの筒状の木材から約五〇kgの紙が生産できますが、これは新聞紙にしてほぼ九か月分相当です。

日本で生産される紙の原料の半分以上は、大切な森林資源の犠牲の上に成り立っているのです。

しかし、もっと古紙（いらなくなった紙）を集めて紙の原料にすることができれば、地球の緑を守ることにつながっていくはずです。段ボールの芯は、ほとんど古紙を原料としています。し、新聞紙の原料の約四〇%が古紙であるなど、いろいろなところで使われています。

簡単に燃やしたり、「燃えるゴミ」に出したりしないで、再資源として活用できるよう、長門市では古紙の回収を推進していきます。

（参考「古紙のはなし」）



ごみ減量化への努力

訪問先（第4回目）

通婦人会会長
岩田千鶴江さん

通地区のごみ収集は、はじめから分別収集でやってきたため、きちんと指定の日の朝に出しています。同時に、当番制で収集後のごみステーションを清掃しています。当番札で引き継ぐ方法です。

夏場のスイカを水切り乾燥をして出すなど、生ごみ対策については支部長集会でも提言しています。

障害者の住みよい街づくりをめざして

（第一回目）

長門市が、今年度、障害者福祉都市に指定されました。

障害者が、「あらゆる社会活動に参加しやすい、住みよい街づくり」を推進するため、さる十月三十日に、長門市障害者福祉都市推進協議会が開催され、福田市長が会長となり、障害者諸団体の代表者、学職経験者及び各団体の長など計二十二名の委員で組織されました。

協議会の推進事業は、総額二千万円を計画の柱に、

- 生活環境改善事業
- 市民啓発事業

この二つを事業の重点に置いて、現在計画が進められています。

障害者の住みよい街づくりを進めるため、事業推進に当たりまして、市民の皆様方の暖かいご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

▲長門市障害者福祉都市推進協議会

大声援と笑いが…

～長門市婦人体育祭～

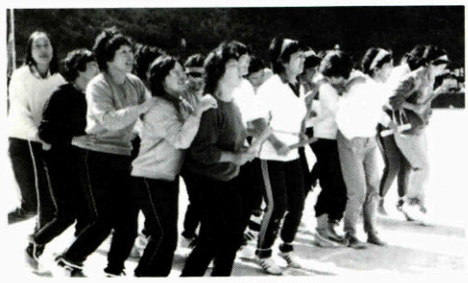
スポーツを通じて婦人相互の親睦と婦人会組織の強化を図ろうと、十月二十六日、赤崎山スポーツ遊園地で第十五回長門市婦人体育祭が開催され、約六〇〇名が参加しました。

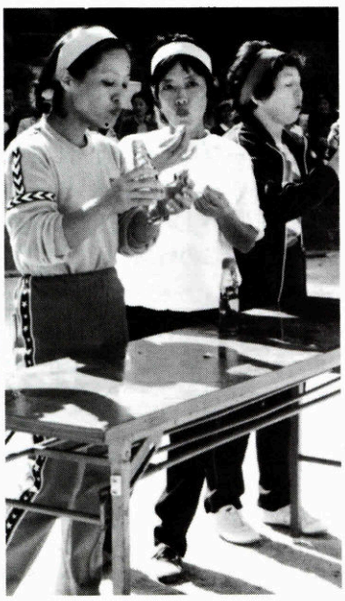
通、仙崎、深川、俵山地区に分かれ、三十九歳以下徒競争、晴れたりくもったり、ボールを乗せて、足なみそろえて、食欲の秋など楽しい競技がたくさん行われ、参加選手は、地区の優勝を目ざし、全力を出して頑張っていました。

※競技結果は、次のとおりです。

◇**優勝** 深川（二一二点）
◇**二位** 仙崎（二〇〇点）
◇**三位** 俵山（一四九点）
◇**四位** 通（一四八点）

▲39歳以下徒競争


▲足なみそろえて…


▲食欲の秋

おしらせ

三歳児健康診査

◇ 長門保健所
11月28日(水) 13：30～14：30

年末調整説明会
～昭和59年分給与所得者の場合～

◇市役所大会議室
11月26日(月) 10：00～12：00
（対 象） 深川・俵山地区

◇仙崎公民館
11月26日(月) 14：00～16：00
（対 象） 仙崎・通地区

青色申告の決算・年末調整説明会

◇仙崎公民館
12月5日(水) 10：00～12：00

◇市役所大会議室
12月6日(木) 10：00～12：00

◇俵山温泉閣
12月6日(木) 14：00～16：00

弁護士による巡回法律相談

◇日 時 11月28日(水) 10：00～15：00
◇場 所 中央公民館2階
◇内 容 交通事故や家庭内のもめごと、お金の貸し借りや地代、家賃、売買のいざこざ、公害、日照権等でお悩みの方。
◇相談者 弁護士（2名）
◇相談料 無料
※詳しくは、市民課市民相談係へ
☎2－2111 内線297

11月23日は**勤労感謝の日**

お わ び

11月1日付広報2頁の予算執行状況を示した図表で、予算額と収入支出済額の表示が逆になっていましたので、訂正しておわびいたします。

ふるさとで成人式を！

昭和60年の成人式を、新春1月3日(木)午前9時から仙崎漁協ホールにおいて（全市を対象）開催いたします。

ふるさとを離れて、勉強や仕事に励まれておられる方で、市の成人式に出席を希望される成人者のご家族の方は、その旨を11月30日までに各区長にお申し出ください。

◇成人式の該当者
昭和39年4月2日から昭和40年4月1日までの間に生まれた者。

◇成人式の内容
・式 典 ・記念講演 中村祐造先生（新日本製鉄バレーボール総監督）
・記念撮影

◇記念講演には、一般の方の聴講も歓迎します。（10：30～12：00）

※詳しくは、市教育委員会社会教育課へおたずねください。
☎2－2111 内線259 ・ 265

～お誘いあわせてどうぞ～

長門市ふるさとまつり

市制施行三十周年記念行事

市民のみなさんに、農林産物、農林水産物加工品並びに民工芸品等を紹介し、生産者と消費者相互の理解と信頼を深めるとともに、心のふれあいと一層の交流をはかるため、各関係団体のご協力を得て、長門市ふるさとまつりを開催いたします。

各種展示、即売、食べ物コーナーなど盛りだくさんの行事を行います。

ご家族おそろいでお越しください。

◇日 時 11月24日(土)・25日(日)
◇場 所 湊漁村センター及びその周辺

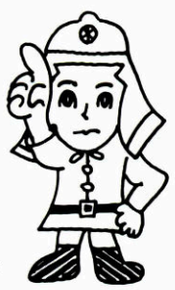
《行事及び内容》

◇農林水産物及び農林水産物加工品の品評会及び展示即売
◇農林水産物を利用した弁当、おやつコンクール
◇米の消費拡大コーナー
◇手づくり食品コーナー
◇健康づくり相談コーナー
◇婦人グループ活動展
◇チャリティーバザー
◇もちつき実演即売
◇福祉コーナー
◇もちまき
◇きき酒、酒展示即売
◇萩焼展示即売
◇緑の市場
◇農業機械展示コーナー
◇養鯉即売
◇長門郵便局臨時出張所コーナー
◇長門電報電話局コーナー

消防ひとくちメモ

“石油ストーブは正しく使用しましょう”

石油ストーブからの火災はそのほとんどが、取扱い上の不注意によるものです。使い始めのこの時期に正しい使い方を再確認しましょう。



- 使用する前には、必ず整備点検する。
- ふすまや・カーテン・障子など燃えやすいもののそばでは使わない。
- 給油するときは、灯油であることを確かめる。
- 火をつけたままの給油や持ち運びはしない。
- 乾燥器がわりに使わない。
- 外出するときや寝るときは完全に消火したことを確かめる。

“あとで”より“いま”が大切火の始末

長門地区・消防本部・消防署（TEL 2－3111）